

**新卒の61.6%が「入社後に退職を検討」—“GW明け”にピーク、
「上司ガチャ」を感じる人は54.4%に。「相談できる相手がない」
約30%、早期離職の背景に“孤独”と“配属環境”の影響が浮き彫りに**

人材事業を行う DYM が調査。DYM では、部署の垣根を越えて先輩社員や同期と定期的に交流する「里親里子制度」を導入

人材事業、WEB 事業、海外医療事業などを中心に、M&A 事業やスポーツ事業など多角的に事業を展開する株式会社 DYM（読み：ディーワイエム、本社：東京都品川区、代表取締役社長：水谷佑毅）は、20 代会社員を対象に「早期離職意向」に関する実態調査を実施しました。

【2026年版】

新卒の61.6%が「入社後に退職を検討」

“GW明け”にピーク、半数以上が「上司ガチャ」を実感

～早期離職の背景に“孤独”と“配属環境”の影響～

DYM は人材事業を行う企業であり、2026 年度は 444 名の新入社員（※グループ会社を含む）を迎えました。DYM では、採用は入社で終わりではなく、入社後の定着や活躍までを見据えて取り組むものだと考えています。

本調査では、新卒社員の早期離職に関する実態や、その背景にある要因について明らかにしています。

■ 調査結果サマリー

- ・ 61.6%が「入社後に辞めたいと思ったことがある」と回答
- ・ 退職意向は「入社直後～1 ヶ月以内」「GW 明け」に集中
- ・ 約 30%が「相談できる相手がない」と回答
- ・ 54.4%が「上司ガチャ・配属ガチャ」を感じている
- ・ フォロー制度が「ある」と認識している人は約 30%にとどまる

■ 61.6%が入社後に退職を検討

「入社後、『辞めたい』と思ったことはありますか?」という質問に対し、61.6%が「ある」と回答しました。新卒社員の過半数が、入社後早い段階で退職を検討している実態が明らかとなりました。

■ 調査概要

調査名称：早期離職意向に関する実態調査

調査期間：2026年4月2日

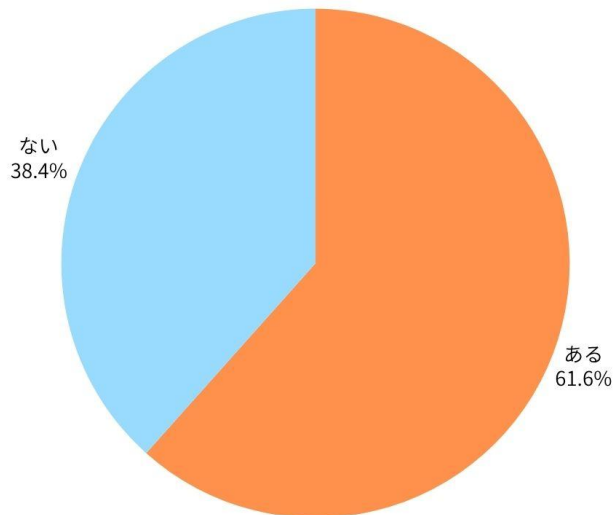
調査対象：20代会社員

調査人数：1,000名

調査機関：Freeasy

Q1.入社後、「辞めたい」と思ったことはありますか？（単一回答）

対象：全体(1,000名)



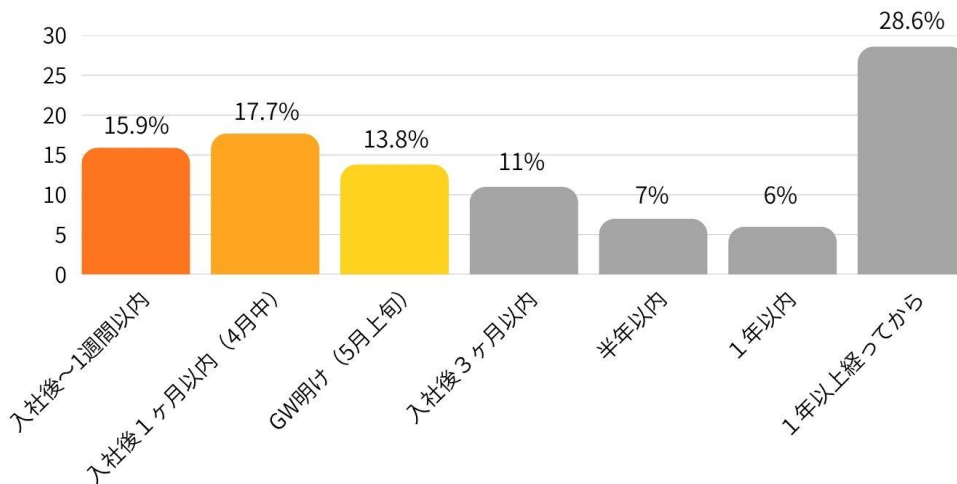
■調査概要 調査名称：早期離職意向に関する実態調査 調査期間：2026年4月2日
調査対象：20代会社員（正社員） 調査方法：インターネット 調査有効回答数：1,000名

■ 退職意向は入社直後からGW明けにかけてピーク

「初めて辞めたいと思った時期」については、「入社～1週間以内(15.9%)」「入社後1ヶ月以内(4月中)(17.7%)」に加え、「GW明け(5月上旬)(13.8%)」にも一定数が集中しており、入社初期から大型連休明けにかけて離職が発生しやすい傾向がうかがえる結果となりました。

Q2.初めて「辞めたい」と思った時期（単一回答）

対象：「辞めたいと思ったことがある」回答者(616名)



■調査概要 調査名称：早期離職意向に関する実態調査 調査期間：2026年4月2日
調査対象：20代会社員（正社員） 調査方法：インターネット 調査有効回答数：1,000名

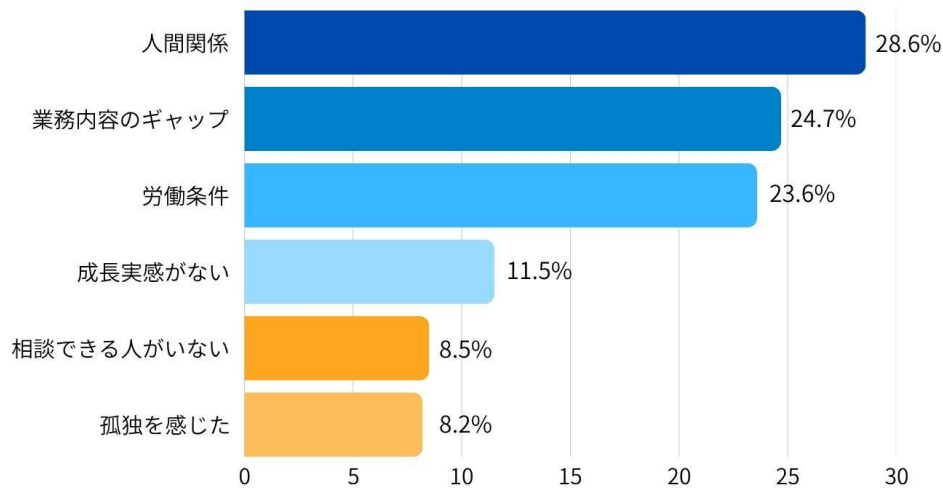
■原因は「人間関係」だけでなく“孤独”も

退職を考えた理由としては、「人間関係(上司・同僚)」(28.6%)と最も多く、次いで「業務内容のギャップ」(24.7%)、「労働条件」(23.6%)が上位となりました。

一方で、「相談できる人がいない」(8.5%)、「孤独を感じた」(8.2%)といった回答も見られ、コミュニケーション面の課題も無視できない要因となっていることが明らかになりました。

Q3.辞めたいと思った理由 (複数回答)

対象：「辞めたいと思ったことがある」回答者(616名)



■調査概要 調査名称：早期離職意向に関する実態調査 調査期間：2026年4月2日
調査対象：20代会社員（正社員） 調査方法：インターネット 調査有効回答数：1,000名

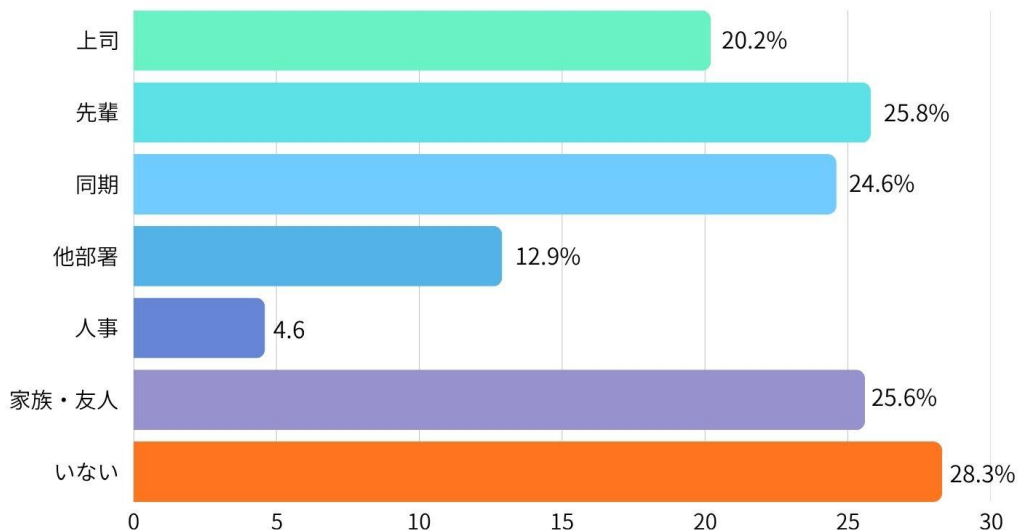
■約 30%が「相談できる相手がない」

「気軽に相談できる相手」については、「いない」と回答した人が28.3%にのぼりました。

これは、約4人に1人が職場において孤立している可能性を示しており、早期離職の一因として考えられます。

Q4. 気軽に相談できる相手 (複数回答)

対象：全体(1,000名)



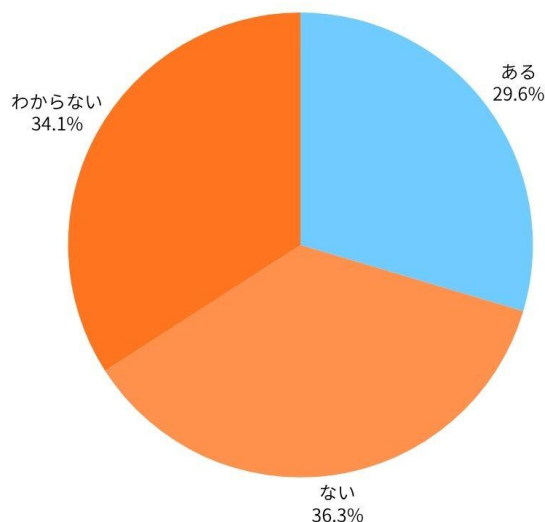
■調査概要 調査名称：早期離職意向に関する実態調査 調査期間：2026年4月2日
調査対象：20代会社員（正社員） 調査方法：インターネット 調査有効回答数：1,000名

■フォロー制度は「存在していても機能していない」可能性

勤務先にフォロー制度が「ある」と回答した人は29.6%にとどまり、「ない」(36.3%)、「わからない」(34.1%)と、多くの企業で制度が十分に認識・活用されていない可能性が示唆されました。

Q5. フォロー制度の有無 (単一回答)

対象：全体(1,000名)



■調査概要 調査名称：早期離職意向に関する実態調査 調査期間：2026年4月2日
調査対象：20代会社員（正社員） 調査方法：インターネット 調査有効回答数：1,000名

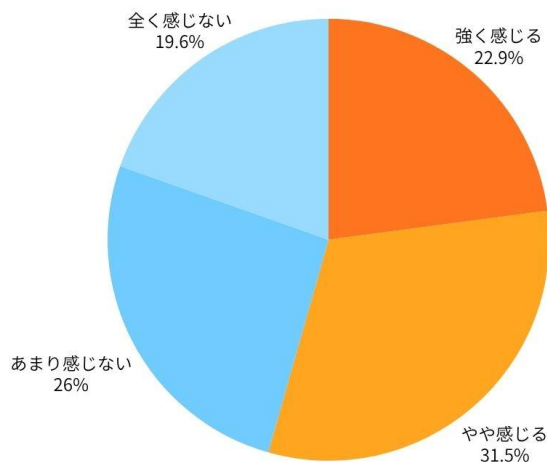
■半数以上が「上司ガチャ・配属ガチャ」を実感

「上司ガチャ・配属ガチャを感じたことがあるか」という質問に対し、「強く感じる」(22.9%)、「やや感じる」(31.5%)を合わせると、54.4%にのぼり半数以上が「上司ガチャ・配属ガチャ」を実感していることが明らかになりました。

配属先や上司による環境差が、働きやすさや定着に大きく影響している実態が浮き彫りとなりました。

Q6. 上司ガチャ・配属ガチャ (単一回答)

対象：全体(1,000名)



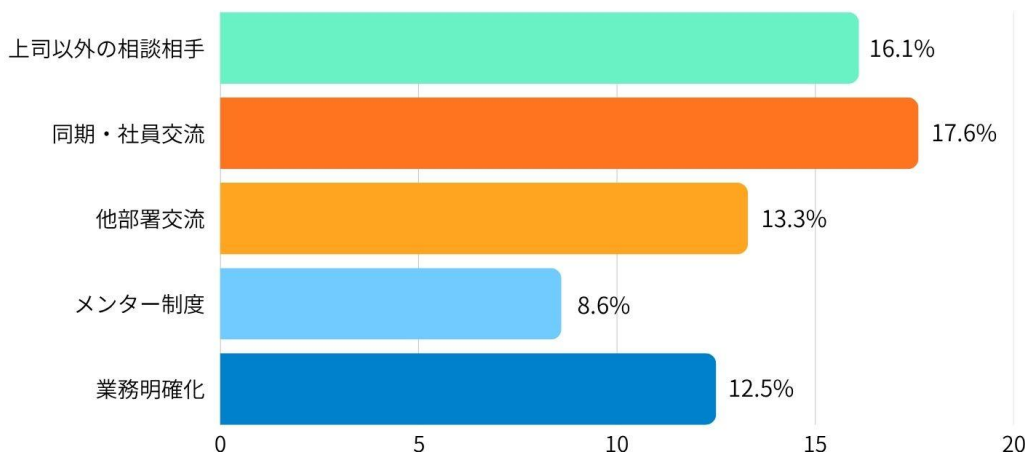
■調査概要 調査名称：早期離職意向に関する実態調査 調査期間：2026年4月2日
調査対象：20代会社員（正社員） 調査方法：インターネット 調査有効回答数：1,000名

■求められるのは“直属以外とのつながり”

「どのようなサポートがあれば辞めたいと思わなかったか」という質問では、「社員同士の交流機会」や「他部署との交流機会」、「上司以外の相談相手」など、直属の上司以外との関係構築を求める声が多く見られました。

Q7. あればよかったサポート (複数回答)

対象：全体(1,000名)



■調査概要 調査名称：早期離職意向に関する実態調査 調査期間：2026年4月2日
調査対象：20代会社員（正社員） 調査方法：インターネット 調査有効回答数：1,000名

■DYMの取り組み：里親里子制度

今回の調査から、新卒社員の早期離職の背景には、業務内容や待遇面だけでなく、「孤独」や「相談できる相手の不足」といったコミュニケーションの課題が大きく影響していることが明らかになりました。

また、「上司ガチャ・配属ガチャ」による環境差が、定着に影響を与えている実態も見受けられます。こうした課題に対し、企業には、直属の上司だけに依存しない、複数の相談経路や人間関係の構築が求められています。

DYMでは、こうした背景を踏まえ、部署の垣根を越えて先輩社員や同期と定期的に交流する「里親里子制度」を導入しています。

「里親里子制度」は、新入社員が『里子』、年次が近い先輩社員が『里兄・里姉』、社会人3年目以上の先輩社員が『里親』となり、社内に擬似家族をつくる制度で、新入社員は上司以外の先輩からケアやアドバイスを受けることができます。

この制度により、新入社員が孤立せず、複数の視点からサポートを受けられる環境を整備し、安心して働き続けられる組織づくりを推進しています。

■株式会社 DYM 会社概要

- (1)商号 : 株式会社 DYM
- (2)代表取締役社長 : 水谷 佑毅
- (3)設立年月 : 2003年8月
- (4)資本金 : 5000万円
- (5)売上高 : 258億円(21期)、324.6億円(22期)
- (6)本店所在地 : 〒141-0032 東京都品川区大崎 1-11-2 ゲートシティ大崎イーストタワー10階
- (7)従業員数 : 連結 2,744名(2025年4月1日現在)
- (8)事業内容 : 人材事業、WEB事業、海外医療事業、M&A事業、スポーツ事業 等
- (9)URL : <https://dym.asia/>

「本件に関する報道関係のお問い合わせ」

株式会社 DYM 広報担当 塩田

TEL: 03-5745-0200 FAX: 03-3779-8720

E-Mail: pr@dym.jp URL: <https://dym.asia/>

